

## <ご挨拶>

平素より「守ろう安土・みんなの会」にご支援ご協力いただき感謝いたしております。富士谷市長は常々「合併して悪くなった、という話しは聞いたことがない、もしあるのなら聞かせて欲しい。」と発言しておられますので、みんなの会では合併についてのご意見を集約するための封書を、7月初旬、旧安土町域の皆様様に配布させていただきました。勝手ながら7月末日を締め切りとさせて頂いております。どうぞお出し忘れなきよう、よろしくお願いいたします。投稿頂きました封書につきましては8月4日、安土公民館にて、第三者の立ち会いのもとで開封・集約作業を予定しております。また個人情報保護の処置をした上で8月7日(火)、10日(金)の午後1時～5時までの期間、みんなの会事務所にて閲覧を予定しております。

さて、合併を推進された方々は、先般発行の「真実を伝える4議員のニュース」(以下「4議員ニュース」)において、「ウソはあきません。」と、私たちのチラシ(みんなの会 2012年 第4号)を批判しています。彼らは、合併前にデタラメな数字を使った安土町財政シミュレーションを行い、安土町が平成20年には積立金を食いつぶし赤字になると町民の不安をあおりました。しかし、実際には**20億円近く**の積立金が残った状態で安土町は合併させられています。以下、どちらが正しいことを云っているのか、皆様様に判断頂くための材料を提供したいと思います。

## <住民一人あたりの借金>

「4議員ニュース」では、旧安土町の方が旧近江八幡市より住民一人あたりの借金が多いと述べ、私たちがウソをついたと主張しています。どちらが本当でしょうか? 以下の資料をごらんください。

旧市町の起債残高(借金)比較 一般会計+特別会計総額/(住民一人当たり)

	H19年度決算報告*1)*2)	H19年財政比較資料*3)*4)	H20年度決算報告*5)*6)
旧近江八幡市	385億円(57万円/人)	<b>598億円(88万円/人)</b>	376億円(54万円/人)
旧安土町	96億円(78万円/人)	<b>96億円(78万円/人)</b>	92億円(73万円/人)

\*1) H20年10月近江八幡市行政管理部財政課資料

\*2) 広報あづち 2008年11月号

\*3) 広報あづち 2009年2月号、

\*4) 安土町議会資料(近江八幡市の市政運営状況について)

\*5) H21年10月近江八幡市行政管理部財政課資料

\*6) 広報あづち 2009年11月号

「4議員ニュース」のH19年度、H20年度の数値はインターネット等で公開されている決算額をもとに算出されており、これだけを見れば確かに旧安土町の方が一人あたりの借金が多く見えます。しかし、広報あづち 2009年2月号に掲載された、両市町のH19年財政比較資料によれば、近江八幡市の起債残高は**598億円**とされており、一人あたりの借金額は88万円で、旧安土町よりも多いことが解ります。公開されている決算額とは213億円もの差があります。何故でしょう? 近江八幡市の特別会計には病院などの事業会計が含まれていないのです。H19年度の病院事業特別会計の起債残高(借金)は173億円です\*4)。これらの事業会計についてはネットで公開されている決算報告には記載されていません。「4議員ニュース」が引用しているH20年度決算額でも同様に病院事業については触れていません。近江八幡市の本当の借金は、公開されている金額よりも200億円近く多いのではないか?と強く疑われます。旧市町の借金額を比較するのであれば、是非とも隠蔽されている借金額を加えてH20年度の比較をしていただきたいものです。

4議員さんの内の何人かは2009年2月の安土町議会に出席しておられたはず。当時これらの数値を元に合併是非を議論したことを、すでにお忘れのようです。

## <大型事業による借金増加とその影響>

平成23年度12月議会では、次の「中期財政シミュレーション見直し事業一覧」が示されました。

- ①新ごみ処理施設 ②篠原駅整備 ③安土駅整備 ④武佐の市営住宅整備 ⑤島小学校
- ⑥新ごみ処理施設関連都市公園 ⑦給食センター ⑧島コミュニティセンター
- ⑨武佐コミュニティセンター ⑩馬淵地域防災拠点施設
- ⑪防災行政無線整備 ⑫桐原小学校 ⑬岡山小学校

裏面に続く

